

セアカゴケグモにご注意！（平成21年1月24日）

セアカゴケグモのメス



セアカゴケグモのメスと卵（卵囊）



平成15年8月3日、奈良県内ではじめてセアカゴケグモが発見されました。セアカゴケグモは強い毒を持っていますが、突つかれると驚いて死んだまねをするなど、攻撃性もなくおとなしいクモです。素手でさわらない限り咬（か）まれることはありません。

●生息場所

- 日当たりがよく、暖かいところ
- 昆虫や小動物などの餌が豊富にあるところ
- 巣をはる適当な隙間があるところ
- 巣の形は乱雑で、通常の「網」といった放射状の形ではありません。
- 排水溝やグレーチング、フェンスの基部など低いところを好むとの報告があります。

●見かけたら

- 素手でさわらないようにしてください。
- 見つけた場合は、もよりの薬局で市販の殺虫剤（クモ用スプレー等）をかけるか、靴で踏みつぶして、駆除してください。
- 卵（卵囊：らんとう：卵の入っているふくろ）は、踏みつぶすか焼却してください。（殺虫剤は卵には効果が薄いようです。）
- 保健所に知らせる必要はありません。

●もし咬まれたら

- 患部を水でよく洗ってください。
- 病院に行き、お医者さんに診てもらってください。

●その他

- 庭の手入れは手袋をして（クモの毒牙は0.5mm）してください。
- クモのすめない環境作りのため家の周りは整理整頓をしてください。
- 多数のゴケグモが継続して確認された、公共スペース（病院・公園等）の管理者は、注意喚起の看板を立てることが望ましい。

- ・ 駆除を依頼する場合は、専門業者等にしてください。

(奈良県ペストコントロール協会 0742-25-0789)

【生態の概要】

セアカゴケグモのメス



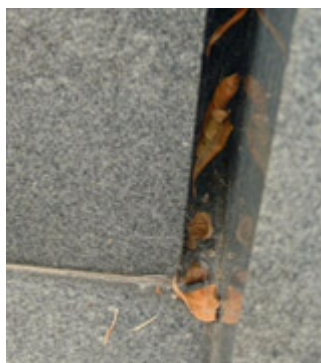
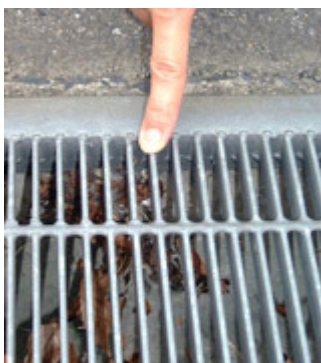
セアカゴケグモのメスと卵（卵囊）



セアカゴケグモのオス



セアカゴケグモの巣（左・中：排水溝、右：墓石の隙間）



【注意喚起の看板例】

- ・ この付近は、多数のゴケグモの生息が確認されています。
- ・ セアカゴケグモは強い毒を持っていますが、突つかれると驚いて死んだまねをするなど、攻撃性もなくおとなしいクモです。素手でさわらない限り咬（か）まれることはありません。
- ・ 幼児等を遊ばせる場合は気をつけてください。
- ・ 万が一、咬まれたら、水道水で洗い、近所のお医者さんの診断治療を受けて下さい。